(1) 日刊（除日曜） 昭和21年6月1日 第三種郵便物認可 昭和24年2月28日 運輸省特認第233号 いわき民報 夕刊 昭和32年8月16日（金曜日） 第3450号

夕刊 いわき民報

発行所 平市田町六三 いわき民報社 編集部電381 広告専用電1222

古い信用と最新のモード CHOYA 蝶矢印のワイシャツ 中野洋品店 平二町電五三

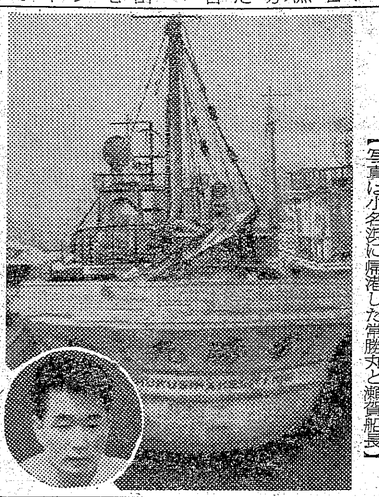
ソ連兵にダ捕された常勝丸帰る

漁具や漁獲物を没収

"たいくつだつた"と瀬賀船長語る

半洋タラ延縄漁業に従事中、領海を侵犯したカドでソ連監視船に捕獲され北千島列島幌むしろ島で廿一日間の抑留生活を送つてきた磐城市下町、田中常太郎さん所有の常勝丸（七十六トン）＝新潟県村上市岩船町、瀬賀勇船長（三七）ら十四人乗組＝が十五日朝百七日ぶりに懐しの母港小名浜に帰つてきた。瀬賀船長ら全乗組員は抑留やつれも見せずすこぶる元気なので、出迎えた船主、家族らをホツトさせた常勝丸は函館市、別所喜蔵氏にチヤーターし、去る五月一日小名浜を出港、同二十三日函館から漁場に向つた。瀬賀船長は「強制労働もなくたいくつな毎日であつた」と"ソ連抑留生活記"を十五日本社に次のように寄せてきた。

大いに張切つて第三次航海に出漁したが、忘れもしない去る七月六日午後十時半ごろ、カムチヤツカ半島最南端のロパツカー岬から東およそ廿マイルと思われる沖合でタラ延縄操業中、深い霧を通して二條のライトが淡く船尾に見とめたと同時に"黒い"ソ連監視船（三百トン位）二隻がスーツト本船に（常勝丸）に接げんしてきた。"来たな"と直感した。ドヤドヤソ連兵四、五人が本船に乗り移つてきて「国際法十二マイル以内の領海を侵犯していると云う理由で書類にサインを求めてきたピストルを突きつけているので恐れを感じすなおにサインに応じた。船が潮流に乗つて流される事があつても本船は十五マイル沖合にいたと思つたが—。直ちにソ連船の監視を受ながら幌むしろ島の相原港に連行され、これから抑留生活が始つたわけだ。わたくしと漁労長は倒室に、他の乗組員は四人ぐらいずつ民家を改造したおそまつな抑留所に入れられた。かれらは何を恐れたのか戸口全部に施錠した。木製のベツトがあるだけの殺風景な部屋だ。本船は米を積んでいたので米飯を食べていた。ソ連から黒パンの配給もあつたがスツパイ味でまずくほどんど食べなかつた。たまには牛罐も出たが栗、麦、干燥ジヤガイモが多かつたのにはさすがに閉口した。朝六時起床、八時朝食、午後一時昼食、八時夕食の日課でこの時間外は労働もなくたゞ部屋のなかでゴロゴロ寝ているばかりのたいくつな毎日であつた。"仕事はないか"と申出ても、前庭の草取り程度で何もさせてくれない。憲兵がしじゆう巡回監視していたがなかなか親切で不安は感じられなかつた。抑留所からおよそ百メートル離れた調べ室に全乗組員が呼び出され、生年月日、学歴、政治関係などについて聴取されたわたくしだけは陸軍中尉に領海侵犯の罪で漁獲量、海上保安庁の模様、在日米軍の動向などについてくわしく通訳（ソ連人）を通じて調べられたあげく、わたくしだけが起訴され七月二十日相原で婦人裁判長（四十二才ぐらい）陪審判事二人係りで開かれた裁判で強制労働三カ年、執行猶予三カ年の判決が言渡されたうえ、全漁獲物（タラ六千貫）漁具（延縄五百鉢）を没収されてしまつた。しかし二十七日全員釈放され午後一時相原を出港帰途についたときは喜びのあまりお互いに抱きあつた。通訳がランチに乗つて港外まで見送つてくれたのには感激し、手を振りあつて別れた。一日函館に入港したが関係方面の調べを受けてきたのでようやく、きよう母港に全員無事帰ることができたわけだ。



【写真は小名浜に帰港した常勝丸と瀬賀船長】

鉱山災害減少三カ年計画終る

逐年事故は減少し 保安管理と施設は向上

ヤマの災害事故を防止する為去る二十九年六月から全国一斉に実施された「鉱山災害減少三カ年計画」が七月末で終り、鉱山保安監督部平支部管内九十八炭鉱の、期間内に於ける災害状況の集計が十四日発表された。この調査に依ると、三カ年間の災害死亡者百五十二名、重傷者五千六百九十六名、軽傷者一万二千三百八十九名という多数の事故を出し、当初の目標には達し得なかつたが、稼動人員の増加に反比例し実質的には逐年災害事故の数を減少させ、事業場の保安管理の向上、同施設の充実など大きい効果をもたらしている。

この災害減少三カ年計画は二十九年七月から卅年六月を一期とし卅年七月から卅一年六月まで二期、卅一年七月から今年六月末日までを三期に分類して行われ、年次毎に目標のパーセンテージを引揚げ成績の向上を図つた。即ち第一年度は稼動延べ人員七百八十六万人に対し、死亡四十九名、重傷二千二百二十一名、軽傷四千百十名となつているが、第二年度は稼動延べ人員七百八十八万人に対し、死亡五十五名、重傷千七百二十八名、軽傷二千五百六十二名となり、死亡数は前年より六名増しているが重軽傷者は著しい減少振りである更に第三年度は稼動延人員九百二万に対し、死亡四十八名、重傷千七百七名、軽傷二千七百十七名と前年に比し更に減少を示している稼動人員が逐年増加しているにも拘らず、災害事故の減少したわけは監督部や炭鉱の管理者が労務者に対する保安教育の徹底したことと、保安施設の改善整備に力を注いだ結果とされ、今回実施された災害減少運動は保安と管理に大きい効果をもたらしている。

磐崎坑、死傷二三が最高

資料まとめ新たな対策樹てる

期間の三カ年間に発生した大きい事故は、三十年六月十一日常磐炭鉱鹿島坑で落盤のため六名の死者を出したのを始め、三十一年二月七日、常磐炭鉱磐崎坑で自然発火のため十四名の死者と九名の重軽傷者を出したこと、同じ三十一年十二月常磐神の山鉱と本年四月に磐崎坑で落盤によつて各二名の死者を出したほか大きい事故はなく逐年大事故は減少の傾向にある。なお保安監督部では近く大手筋の炭鉱管理者の参集を求め、今回実施された期間中が現況を基礎に、今後の災害防止策を協議し、新たな対策を樹てることになつている。

相続税千二百万円

小田家から一括納付

本年一月大往生をとげたもと隅田川炭鉱社長小田吉次翁の遺産相続税千二百四十万円が小田亀太郎氏ら五名の相続者から平税務署に納税された。相続税は通常十年の年賦納税になつているのが、大金を一括納税された平税務署では寄特なことと感激している。同署の遺産税評価額は約四千万円だが、時価換算では一億円を越えるだろうとみている。

会長阿部伝六氏

検察審査会長

平検察審査会では十五日午後一時から、三十二年度初の検察審査会議を開き、検察審査正副会長の選出を行い、会長は、阿部傳六（五八）＝平市材木町＝副会長、長瀬啓一（五三）＝磐城市定西＝に決つた。

造林補助金配付

磐城市森林組合では本年度の造林補助金を次の日程で渡す。▼十六日午前十時、市役所農政課（旧小名浜、岡小名第一、二南富岡）▼十七日午前十時、玉川出張所（大原、相子島、林城金成、岩出、住吉、野田、島）

消防操法競技

入賞決る

第三回県消防ポンプ自動車操法競技大会平地区予選は十五日午前九時半から、平一小校庭に豊間、内郷、好間、四倉、小川、草野の六チーム五十名が参加して行われた結果次のように決つた。なお三位までの入賞チームは十八日植田小で行われる石城郡予選大会に出場する。

▼一位、豊間▼二位、四倉▼三位、内郷▼四位、好間▼五位、小川▼六位、草野

雨の街頭で舌戦

知事選、各候補石城に入る

知事選挙の立会演説は今十六日午後一時、常磐市公民館を皮切りに今夜植田小学校明十七日は午後一時小名浜同七時平公会堂、十八日は内郷高校と三日間に亘つて舌戦を演ずるが、各候補とも今十六日は雨の街頭から選挙民に呼びかけている

目標に貯蓄組合結成

未亡人連絡会で協助活動申合す

【既報】石城地方未亡人会連絡協議会総会（会長金成キミさん）は十五日午前九時半から常磐炭鉱会谷保養所に名地区未亡人会の会長副会長ら約五十名が集つて開き、今年度の事業計画として貯蓄組合を結成することなどを申し合せた三十一年度の事業、決算の経過報告後、今年度の事業計画を協議した結果❶未加入の未亡人会及会員の解消を図る為、未加入の川前村未亡人会に呼びかけ統合することになつた。これで郡内の未亡人会は二十八となる❷母子福祉資金の償還促進を図りさらに会の円滑な運営を図るため、各未亡人会毎に貯蓄組合を結成するよう奨励、指導すること❸生活指導を行う為小グループを結成し、そのリーダーの指導を行う❹会運営上の事務指導及び指導者の資質向上を図るため、指導者講習会を開催する❺未亡人会、会員、母子相談員の連絡を強化し、協助員の活動に協力する❻資金造成のための物資斡旋❼毎年秋行うのど自慢コンクールには出場を奨励することなどを決めた。終つて内郷市未亡人会副会長坂本ミヨさんは売店経営について、赤字克服の苦心を、上遠野未亡人会長荒川クラさんは草刈りによつて資金の造成を行つたこと、夏井未亡人会長松本トチさんは今月初旬結成をみた貯蓄組合について是非各未亡人会でも結成するようにと、それぞれ意見の発表を行つた。

個人演説会

知事候補者無所属佐藤善一郎氏の個人演説会は十六日午後八時から勿来第一小学校講堂で開かれる。

民謡講習会

四倉婦人会で

四倉町婦人会の民謡（舞踊）講習会は二十日、二十四日の両日午後七時半から四倉公民館に開く、講師は木村ツユさんで受講無料。

寸言

▼ソ連にダ捕されたタラ漁船が帰港した。船長の話に依ると一方的に漁具や漁獲物を没収されたようで、国力の相違とはいいながら残念だ。だが何れも無事に帰港出来たことは何よりの幸いであつた。▼故小田吉次翁の遺産相続税一千二百万円也。即金で納税されて税務署側がビツクリ、生前金銭問題ではキチンとした小田翁の遺志が現われているようだ。▼鉱山の事故を少くする三カ年の運動期間が一応終つた。相当効果を上げたようだが、この期間中の体験を生かして、これから更に事故を無くするように努めるべし。▼石城地財事務所が「苦情相談所」を設けた。事業税令書の苦情、異議を素直に聞くことは良い政治だ。聞いた以上改めるべきは又素直に改められたい。

天気予報（十六日）

【今晩】北よりの風、曇り一時小雨。【明日】南よりの風、はじめにわか雨、遅くなつて晴れ間が出る 海上 今晩おだやか、見通しが悪い。明日は多少風波がある。

理科研究会で八茎鉱山視察

石城理科研究会（会長横田滝蔵好間小校長）は十五日、四倉町八茎で研究会を開いた三十六人出席、日鉄八茎鉱山を見学して銅、鉄採鉱から精鉱までの過程について同鉱技術顧問野村理博の説明をうけた。

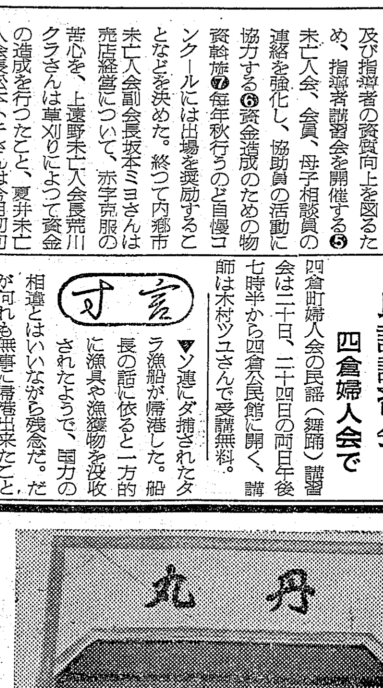
郷土の誇り 白馬の雪

一升より 一合まで

☆酒の大半は税金です お飲みになるなら郷土の酒を！

平市 松本酒造場醸 電825

丸丹の家具デパート新築落成



平市に劣らぬ全国有名家具品豊富に取揃え販売、洋服ダンス、整理タンス類、鏡台類、応接セツト、籐椅子、冷蔵庫プラスシツク、会津塗物、机椅子、家具一切、結婚調度品は特に御相談に応じます

丸丹家具店 勿来市植田町本町通り 電話二〇一番

アワビ

年産六百貫に減少

剣浜漁協組　海の水質検査依頼

磐城市剣浜漁協組（組合長滝内進氏）の採鮑組合では大字下川地先のアワビ養殖場の海の水質検査を十五日県水試に依頼した。去る二十七年ごろの最盛期には年産三千貫ほど採取したアワビも現在では一日五、六貫、年産およそ六百貫程度に減少し生育状態も不良となつたこれは海水異状によるものではないかとみて検査することになつたもの。

スゞメの被害　今から対策

平農業改良指導所では毎年すゞめの被害が多く、全国では県内生産米（平生二百十万石）の半分に近い約百万石が食い荒され、石城地方では被害面積約三千八百町歩、年間約百万石がすゝめの餌となつている。このため同指導所ではそろそろ防除の準備にとりかかるよう警告している。雀から稲を守る方法として①出穂した場合は、直ちに稲の上に網に糸を張りめぐらし、雀おどし（鳴子）を取付けること②断続的に爆発音を立てる工夫をする③空砲を打つことなどが挙げられているが、解禁にならないため積極的な方法は余りなく出来得れば、時折見回つて追い払うよう要望している。

ヨークシヤ豚　勿来市で分譲

合から勿来市役所経済課にヨークシヤ豚（生後五十日―六十日）五六十頭を購入したいとの註文があり、勿来市では十一月中ごろに発送する。価格は養豚一頭五千五百円（普通四千円程度）で、他郡に養豚を大量に分譲することは勿来市ではこれが初めて。

サンマ出荷連絡会

水産庁では三十一、三十二年度のサンマ処理の需給及び本年度サンマ処理計画の協議会（出荷、販売）について二十、二十一の両日、宮城県花渕市塩本公民館で、出荷連絡協議会を開く。

勿来職員の慰安会

勿来市役所職員のレクリエーションは十八日午前九時から鮫川河口で催される。同日は地曳網、水泳、各競技西瓜割、宝探しを全員で楽しむ。

戦後12年の汗

鈴木藤太郎

裸一貫から1億5000万円の売上げ

Q：私はもともと仕立屋で、戦前は平市内の呉服屋の仕立を一手に引き受けていた。戦時中の衣料品統制で仕事がなくなり、古着屋に転向した。そして終戦を迎えたのだが、もう和服の時代は過ぎたと大正三年来の仕立技術を思い切つて捨て、洋服専門の古着屋に転向した。この時は親子水いらずの四人だつた。この古洋服専門の卸小売商売は衣料のない時だけに随分もうけさせてもらい、ウケに入つていた二十二年五月十七日、今のいわき民報社の真向いに当るオモチヤの火事で焼け出された。

Q：それこそ裸一貫で、持ち出したのはふとんぐらいのものだつた。幸い火災保険金五千円が支給されたので、これと信用を元手に斗争が始つた焼け跡にバラックの住宅を建て、銀座通りの今の籐越のところにバラックを建てて古着屋を始めた。この一年間も随分当つたが、籐越が建つたので世界館前のマーケツトに進出。ここでも一年半ほどやつたがやはりよく売れ、客でにぎわつたものだ。そのうち社会情勢や東京、各都市の情勢から、今後は本町通りに大きな店を出さなければならないと考え、二十五年から四丁目（今のある家具店）に間口三間半、奥行九間の店をみつけ改度は新しい洋服と服地の小売を始めた。ついで二十八年十月十七日、今の三丁目に間口七間、奥行十間、三階建に「衣料品のデパート鈴籐」の看板を掲げた。

Q：火事で裸一貫になつたような苦難もあつたが、この十二年間は全く私の見込み通りトントン拍子にうまく運んだものだ。もちろん運も良かつた。も一つ考えるとよく社会情勢を研究し、決断の早かつたこと。それと信用が今日を築いた大きな原因だともいえる。勝つておごらず、負けてくじけずだつた。その点火事でやられたことも大きなはげみになつている。

Q：どうやら二十六年に資本金五十万円で株式会社にした鈴籐も、今じや四百五十万円となり、従業員六十三名が年間一億五千万円前後の総売上げをあげている。また拡張新計画ができたので近く世間をアツといわせるつもりだ。

株式会社　鈴籐社長　鈴木藤太郎

就職難時代出現か

中、高生の求職者増加

平職業安定所では来春学卒予定者のうち、就職希望者は昨年度よりも中学校では七百七十九名、高校では四百三十名多くなつていることや、今後の金融引締めによる長期雇用主の減少などが考えられることなどから、来年は就職難時代が到来するものと見込んでいる。このため九月初旬から各中学校へ係員が出向き、職業相談に応ずることになつた。

平職業安定所では七月下旬、来春中学校を卒業し就職を希望する生徒の職場適否や見学を実施、職業に対する認識を深めさせ、職業講話などを行つて来たが、九月初旬からは各中学校に係員を派遣、父兄と生徒を交えて職業相談に応じ、適性検査に基く適職を選定、長くその仕事に就かせるように取計ることになつている。またこれまでに縁故関係の求職はマトが外れ、大半が良い就職口が決つてから泣き込む者が意外に多いので、職安を通じて求職するよう警告を発することになつた。昨年度の就職者千九百十四名（中卒）のうち九名は、職業が性に合わないとか、労働条件が違う、ホームシツクにかゝつたなどの理由で退職し帰郷しているが、こうした例は昨年より二十名ほど少なくなつたことは適職紹介の実が現われている。なお今年度の求職希望者は中学校（四十二校）では卒業生七千七百六名に対し二千六百九十二名（男千五百十四、女千百七十九）高校（十四校）は卒業生二千九百六十二名に対し千六百五十九名（男千二十三、女六百三十六）となつている。

海工

ジヤイアンツ一行来磐＝平市秀衡館では二十四日から上映する「ジヤイアンツ一」の前売を開始。前売百円当日二十円。学生券八〇円は同館窓口だけ取扱。

曜詣まつり＝七月から八月上旬へかけて行われた曜詣まつりの抽せん会は十八日夜開く。十九日地元二紙に発表。

水戸興行＝平市興映劇場で二十一日から上映する「水戸黄門一」は特別興行で大人百二十円。

世界館では＝平市世界館では55円興行＝二十一日から二十七日まで五五円特別興行。

株さんまい

押目買の時期

昨日まで連日反発してダウ式指数で五百十二円八十六銭と、七月の安値より四十円方棒上げにした後だけに、今日はさすがに朝寄付しつかりから後半利喰い売りに少し押している。この辺で保合及び少し押目を入れるのが当然で、むしろ相場の将来のためにも必要と思われる。今日の相場ではこれと目立つて動いた物もなく、相場自体は押目方針で進む時期に来ているようだ。今後の優良銘柄の押目をねらい、買出動して行く向きで、人気につられて高値飛付買は禁物である。相場は将来なくなる物ではないから「あせらず」「じつくり」と腰をすえて目標を長く立てて取組んで行くべきであり、この方針で行けば、株で損をするということは先ず少ないと思われる。（磐城証券提供）

磐城ネギ一割増

天候順調ならば反当り六百五十貫

石城名物の〝磐城ネギ〟の植付けは今月初ごろから行われているが平農業改良指導所の調べによると苗の発芽は平均一尺四、五寸で、作年より二、三寸長く、今後の天候が順調にゆけば、一反当りの収穫は平年の一割増の六百五十貫は確実とみられ、郡内（旧五十町歩）では約九十七万五千貫の収穫が予想されている。同指導所では植付けについて次のように警告している

①ネギは湿気に弱いので排水の便を良くすること②植付けは倒れない程度に土を寄せるだけにすること③苗は大、中、小に分けて植えること④土寄せは手まめに二、四回行い、収穫の四十日前に完了すること。

市況

魚類

（単位＝円）

▼ハシヨウガ　二七―一五（束）
▼ネギ　一五―一〇（〃）
▼ニンジン二八〇―二五〇（貫）
▼ゴボウ　一五〇―一〇〇（〃）
▼大根　六〇―三〇（〃）
▼キウリ　七〇―一〇（〃）
▼ナス　六〇―二五（〃）
▼タマネギ　二三〇―八〇（〃）
▼キヤベツ　一〇〇―六〇（〃）
▼インゲン豆二三〇―一五〇（〃）
▼カボチヤ　七〇―二〇（〃）
▼ジヤガイモ　六五―四〇（〃）
▼サツマイモ一五〇―一〇〇（〃）
▼ネシヨウガ一〇〇〇―七〇〇（〃）
▼トマト　八〇―三〇（〃）
▼モモ　一八〇―一〇〇（〃）
▼リンゴ　二〇〇―一〇〇（〃）
▼スイカ　五〇―三五（〃）

（丸平青果市場調べ）

野菜

（単位＝円）

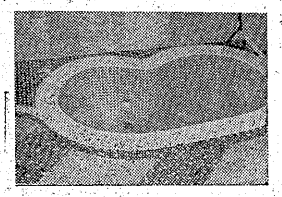
商状変らず全般に保合。

【小名浜港】水揚げなし
【江名港】水揚げなし
【中之作】水揚げなし

医療厚生指定病院
財団法人　竹林病院
本院　平市十五丁目電八一一
分病棟　平市小太郎町電六〇八

菊多随一の割烹旅館　東洋館
勿来市錦町様塚電話二五九番

皮膚科　泌尿器科　性病科
三浦医院
平市長橋町五一（電一二一）（バス停留所前）
三浦正男

タイルと衛生陶器
椅麗な浴室　清潔な台所

タイル張工事には御予算による最上のものを当店タイル部専属タイル工により設計施工を致します。ぜひ一度御相談下さいませ。
武田陶器店　タイル部
平市一丁目29　電2229

外科　胃腸科　泌尿器科　性病科
真木医院
平市南町（公会堂通）電話一一九五番

和洋裁用具と御化粧品は　エガワヤ
平市三丁目電二二九二

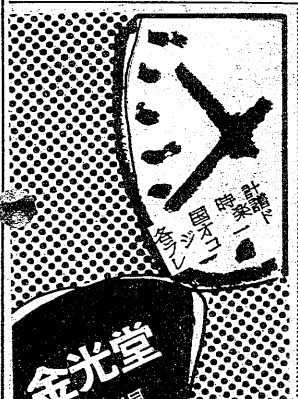
耳鼻咽喉科
高柳医院
高柳博明
平駅前電一一三

新発売
濃厚おさしみおとうふ醤油
株式会社　ホシ友
鶴植田五四・三〇五・三七九
勿来一四六　勿来市錦町

必ず御満足願えるあなたのメガネ店
各眼科医指定
玉屋
平市三丁目電九一〇

銘菓　白砂糖
商標登録
一度は下り、美酒両唇を潤すから
本舗　会津屋
電（平）1479　平駅前　ハトヤ販売店　佐原屋

夏の味覚　グット一杯　生ビール
不二屋
平市中央通り　電八八六・一七五〇



花火大会に血の雨
アイクチで二名重傷
不良の犯人を捜査中

にぎわつた平市流燈花火大会に血なまぐさい事件が発生、二名がアイクチで刺され重傷を負つた。

◇十五日午後八時五十分ごろ平市正月町裏通り十字路付近で、花火を見物に行く途中の内郷市綾町榎下六石城失対事務所会計係深沢忠良さん(三二)と双葉郡広野町下北迫新町七三同工務係猪狩健さん(三二)の二人は四人の不良らの体に当つたということから、いんねんをつけられて乱斗となり、深沢さんはアイクチでクビ筋とせなかを刺され、猪狩さんは横腹を刺され竹林病院に收容されたが二人とも重態。平署では犯人捜査に全力をあげている。

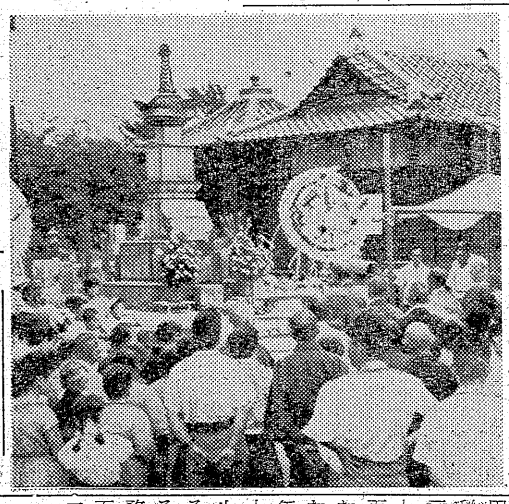
ナイフで切る
列車内で喧嘩

平署では十五日午後九時十分ごろ茨城県高萩市北方採炭夫綱木克弘(三二)を傷害現行犯で逮捕した。

綱木は同時刻ごろ常磐線下り四三一列車内（内郷－湯本間）で東京都太田区調布峰町菓子製造工宮川東海勇(三二)内郷市宮町六八運搬夫村上三郎(三二)内郷市内町土工少年某(一九)の三名とささいなことから口論しけんかとなり、綱木と三人は殴り合い、もつていたナイフで宮川の頭に二週間、少年の顔に十日間の切傷を与えたもの。なお平署では相被疑者とみられる宮川、村上、少年の三名を暴行の疑いで調べている。

戦没英霊追悼会
終戦記念日盛大に九品寺で

石島一徳社、平市遺族会共催の第四回戦没英霊追悼会は、終戦記念日の十五日午後一時から九品寺境内戦没遺霊供養塔前で行われた。戦後十二年目のこの日、招かれた遺族約三百名が広場にたたずみ、九品寺住職遠藤心光氏ら三僧侶の読経があつて、供養塔建立者石島徳長氏の祭文、県遺族連合会長根本貞治、平遺族会長小松茂、平福祉事務所長千葉右近三氏の追悼の辞があつて、集つた遺族がそれぞれ焼香。第二次大戦に散つた英霊を心から供養。続いて午後三時から石島公民館体育館で平和会が開



【写真は九品寺前の戦没者追悼会】

【写真は鎌田橋下を流れる灯籠】

上や下への賑わい
人出四万五千
平の花火大会

★…平市夏まつりの最後を飾る平の流灯花火大会は雨模様にもめげず市内、近在から延四万五千人が鎌田町の夏井川堤を埋めつくし、流灯と花火を楽しんだ。

★…当日は花火に先立ち午後六時から鎌田橋上で高木補教師ら七僧侶が供養、読経するなかを火をともした約六百の灯籠が橋から流され、夏井川は灯の川に彩どられた。

★…七時十分、観衆待望の花火が単発から打上を開始、七時半の早打「柳に光月」から間断なく打上げられ、花火大会は佳境に入り、新作のスターマインほか、各町会商店提供の早打に観衆は拍手をおします、常磐炭鉱の富士山、常磐交通の走るバス、平顔輪の仕掛花火には驚声をあげ賞讃を惜しまなかつた。

★…つぎつぎに空を画く花火をよそに、地上ではケンカや痴漢が往行、二人が刺され重傷を負つて入院、痴漢におそわれた女性の悲鳴に犯人が捕まるなど、観衆は上を見たり下を見たりの忙しい花火大会だつた。

平記者団と内郷署
親善野球大会

平記者團と内郷署の親善野球大会は十七日（土曜日）午後三時から内高グラウンドで行われる。警棒、ペン持つ手になれぬ球をにぎつての試合だけに珍プレー続出の好試合が予想される。

四倉にガケ崩れ

四倉町館下日鉄職員住宅脇のガケが十四日三十坪ほどが崩れたが人畜の被害はなかつた。

この山は航行目標の保安松林なので四倉町は県と打合せ復旧作業を行つている。

植田の花火大会
あす近来にない豪華版

恒例の勿来市花火大会は十七日盛大に催される日中は五段雷と広告花火数十発を打上げ、勿来市商工会主催の名物チンドンヤ幸ちゃん一行が町内各所で立体劇を演ずる。夜は仕掛五つのほか尺玉十数発など近来にない豪華な花火大会が予想される。打上終了は午後九時三十分で、植田駅発上りは十時五十六分高萩駅までの下りは十時六分

脱税罰金とも一二百万円
入場税法違反　金星座告発さる

磐城市中坪三八映画館金星座経営者田中ヨシさん(四五)同支配人植田孝夫さん(三二)の二人は十五日、入場税法違反の疑いで平税務署から平地検に告発された。平税務署から同館に対する徴收要求は、脱税額百三十万円、罰金七十五万九千円計二百六万三百七十円通告されている。仙台国税局間税部監視課金原係長ら四名は本年三月十二日、磐城市の映画館に対し抜打検査を行い、金星座が当日百六十枚の入場券をタライ回しした事をつきとめ、帳簿十冊を調べた結果、二十九年六月から三十一年十二月まで一年六カ月間に百三十万円を脱税していたことを突き止めた。これは入場料を百円とすると六万五千人の入場税に相当する。この結果五月三十一日に平税務署から脱税、罰金計二百六万三百七十円の徴收通告を行つたが、二カ月経過しても履行の見込みがないため十五日平地検に告発したもの。

親善野球

植田土木事務所主催勿来、遠野、田人三市町村職員親善野球大会は十七日午後一時から植田小グラウンドで熱戦が展開される。

追善寄付

磐城市江名字南町飲食業藤田留治さんは十六日亡母ヤオさん追善のため十六日江名消防團第一分團に活動資金として五千円を寄付した。

無名者の寄付も

NHKでは十五日まで九州地方の被災者助け合い運動を行つたが十五日名も告げずに食器二組、衣類二十一点、書物七冊、靴三足をNHK平放送局に寄託、また平市八幡小路岡本宇佐美さんは現金五百円を寄託した。

小学生ハねられ重傷

四倉町新町酒井信三さん三男四倉中学校三年酒井浩平さん(一五)は十五日午後三時四十分頃自転車で四倉町仲町を通るとき、東京都豊島区千早町四の三三喜化学研究所の小型自動車＝佐藤清一(四四)助手平塚稔(三二)運転手＝に衝突し、頭と左手に負傷。木村医院に支容されたが全治一カ月の重傷

〝海の家〟で臨海講習会
夏井公民館と青年団の試み

夏井公民館（青年学級）と同青年團共催の臨海講習は十七、十八両日磐城舞子の「海の家」に開かれる。参加者は男五十名、女二十六名の申込みのほか、公民館運営委員やえくぼコーラスサークルなども参加することになつて居り盛会を予想されている。

講師は石城教委吉田徳治氏と四倉高校塩谷とし教諭の両氏で、講義と話合いのほか、レクリエーションにソフトボール、卓球などを行い、夜はキャンプファイヤーで歌の合唱などで二日間を有意義にすごすことになつている。

〝カニ中毒〟人死亡

【既報】去る十三日よる腐つたカニのかん詰を食べ一家三人中毒を起した、常磐市湯本字上川一七無職吉田国男さんの妻トヨノさん(五八)は、十四日午後二時十五ころ死亡した。

でこ市
十八日まで

平市の名物〝でこ市〟は十六日から開店、十八日まで三十米道路で開く。初日は折悪しく小雨に見舞われて人出は少なかつたが、それでも約四十店がそろいのエンジのハツピ姿でいせいのよい呼び声と飛び切り安い大売出が人気を集めていた。

新田目さんの患者
養老園を慰問

石城精神医学研究所付属新田目病院の患者さん二十名は先生、看護婦さんらと七月三十日、平市下荒川の養老園を慰問、習い覚えた大漁節、盆踊りを被露、約五時間にわたつて老人らとともに歌い踊り楽しい一日を過した。

【写真は患者さんの養老園慰問風景】

絹谷分校で校庭整理

平市草野小学校絹谷分校では夏休み中に校庭修理を行つた。七月下旬から部落PTA、消防團、青年團の協力を得て毎日労働奉仕が行われ、三百坪の校庭は立派に整理され、子供らから喜ばれている。

千葉成夫氏囲み政治座談会開く

磐城市議会では夏季大学講座の講師として来市する読売新聞論説委員千葉成夫氏を囲む政治座談会を十八日午後四時半から小名浜公民館日本間で開く。

お断り

◇都合により「怪談夕涼み物語」休みます。

◇花火大会の写真特集は土曜のグラフに掲さいします）

火薬　爆薬　[illegible]品
花火　獵銃　空気銃
勿来銃砲火薬店
関根忍
電話　勿来二九番

書籍
文房具
事務用品
紙製品
魁文堂書店
平市オ組小路　電小売部　313番
電卸売部　1891番

電話番号変更お知らせ
この度当病院に構内交換機を設置し八月十五日より院内交換を実施しましたので左記の通り電話番号が変更になりました
代表番号
（平）二二七〇（夜間は本院直通）
（平）二二七一（夜間は第二病棟直通）
（平）二二七二（夜間は城東分院直通）
（平）二二七三
平市南町二三
財團法人　松村病院

時計はセイコー
根本
平2・電607

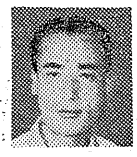
三馬弘進のゴム靴合羽　丸高
TEL 649

孫よりじようぶなオジイサン
五ツ黄色に青二ツ二ツ赤色おきまりよ三度三度の組み合せ、まめに働きしあわせに、長生きするのも母さんが、三色わすれず、おこんだて
○黄マカロニ　百匁　四八円
○緑ピーマン　二コ　五円
○赤魚ソーセージ一本　二九円
○土曜サービス　罐詰四コ百円
越藤
小名浜平市

ダム見学や川遊び

全児童を実家に招き、生きた社会科

平二小の小林先生



山村の自然美を街の児童らに接しさせようと夏休みを利用、平市の一教諭が受け持ち児童五十六名を実家に招き、ダムの見学や山村の児童らと球技大会、川遊びなどをさせ楽しい一日を過させたという師弟をめぐる美わしい話がある。

平第二小学校五年二組教諭小林公平さん（三七）で小林さんは本年四月に三和村永井小から転校してきた。山村の児童らの生活ぶりや山川の美さなどを話すとき何時も興味深そうに聞く児童の真剣さに動かされ、十二日五十六名の男女児童らを平市からバスで一時間二十分かゝる三和村下永井の実家に招き、午前中は話題の永井ダムや永井小生らと野球やドッジボールなどの親善試合をさせたほか、自宅の池でコイ釣り大会や小玉川でフナ釣り大会を開き、午後は裏山で植物や昆虫の採取などをさせ生きた社会科の勉強をさせ、自由に楽しい一日を過した。

【写真は小林教諭】

県体水上競技大会

廿四日金坂プールに開く

第十一回県体は二十四日から開幕される。このうち水上競技大会は内郷市金坂プールで催される。

第一日目の二十四日は高校の部で各郡下代表十五校約百五十名の選手が参加して行われる。二十五日には一般の部が行われ、梶川ら有名選手を有する常磐炭鉱の優勝が期待されている。

原爆許すまじ〝など合唱〟

2000人の若人 小名浜に集う

【写真はファイヤーを囲みスクエアダンスに興ずる青年たち】

◎…磐城市連青、労組青婦部などの集い〝が十五日午後七時から小名浜海水浴場に市内の青年男女およそ二千人が参加してなごやかに開かれた。

◎…同海水浴場砂浜のほぼ真中のあかあかと燃えさかるファイヤーを二、三重に囲み、奏でる伴奏のアコーディオンのリズムに乗つてスクエアダンスを踊り〝原爆を許すまじ〟〝しあわせのうた〟などを歌い、初秋の夜のひとときを楽しく送つた。

◎…レクリエーションに先立ちお互に意見の交流を行い、理性をたかめつゝ明るい磐城市の建設を進めてゆくことを誓い合つた。こんごは年中行事の一つに盛りあげてゆきたいという。

いわき歌壇

金魚すくひ

磐水老生

○子供等の金魚掬ひのかなしもよ無効なれど醜き智慧は未だ無く
○紙の網水に浸して魚追へば掬はぬ前に網は破るゝ
○金魚掬ひ髭の大人も大方は子供式なり唖然と我がたつ
○折からの人出金魚屋大儲け破れし網の枠うづ高く
○われ昔物理の教師一と網に三尾掬へば金魚屋睨む
○なまなかの学びの智慧の煩ひに一と生アクセク貧しく小さく
○三匹のかなしき金魚鉢に泳ぐ慰むる如亦あざ笑ふ如

（平市柳町　瀬谷真吉郎氏）

民報映画案内

◇平市　二十日まで
★世界館（七・一五）くちづけ（八・三七）万五郎天狗
★東映劇場（七・〇五）夕焼けがらす（八・二八）鳴門の海賊
★ひかり座（六・四五）東京上空三十秒（八・五〇）早射ち二連銃（十九日まで）
★平館（六・五六）悪魔の顔（八・四〇）殺したのは誰だ
★聚楽館（六・三〇）上流社会（八・三五）追想（十九日まで）
★民劇（六・五五）裸の町（八・五三）危険な英雄
★平文化ニュース（八・三〇）死の灰　マンガ　釣日記（二十一日まで）
◇常磐市湯本
★湯本座　夜六時三〇分　強情な親爺とドレミハ娘　おかしな奴　大当り三色娘（十七日まで）
★三函座　夜六時三〇分　母と子の窓　三日月秘文　地獄花（十八日まで）
★常磐座　夜六時三〇分　さよなら港　さけぶ雷鳥　緋ぼたん肌（十八日まで）
◇磐城市小名浜
★国際　夜六時二十二分　底抜け西部へ行く　永すぎた春（二十日まで）
★磐城座　夜七時　白い夏　二十九人の喧嘩状（十九日まで）
★金星座　夜七時三十分　恋愛大洪水　三連勝幸運娘（十六日まで）
★東映　夜六時二十分　雪姫七変化　鯨と戦う男（十八日まで）
◇勿来市植田　十七日まで
★菊多館　夜七時　山　去り行く男
★うえた館　夜七時　ひかげの娘　血染の白矢　月夜の阿呆鳥

今晩のナイトショウ

☆世界館（一〇・三〇）暗黒街の天使（十八日まで）
☆東映（一〇・一〇）どくろ銭（十七日まで）
☆ひかり座（一〇・三〇）明治一代女（十八日まで）
☆聚楽館（一〇・三〇）わが心に唄えば（十七日まで）

今晩のラジオ

16日

◇NHK　一〇四〇KC
六・〇〇　子どもの時間
六・三〇　一丁目一番地
七・三〇　夏の歌まつり
八・一五　人情ばなし「佃祭」
九・三〇　邦楽　長唄と箏曲
一〇・一五　放送劇「大文字の火」
◇ラジオ福島　八〇〇KC
六・〇五　トニーの童話
六・四〇　人気歌手ヒット曲
七・三〇　唄う三人娘
八・〇〇　素人歌合戦
九・〇〇　アベック競演会
九・三〇　歌のリボン
一〇・〇五　名作アルバム

100貨店

（心にはシワはない）といわれる。二十娘が子供を生み、三十盛りを過ぎ、四十になつても二十娘ころの気持が残つているものらしい。男だつて同じだが、気持は若いがシワだけは多くなる。目尻や目玉が古くさくなり、アノ方はさつぱりなくせに、気だけはもえる。毎日変るツラの皮も自分で見ただけでは古くなつたのをあまり自覚しない。誰だつたか「自分の年は相手の顔をみて判るものだ」と。実際、同年輩でフけた野郎もいたもんだと思う時がある。そういう自分のツラも人後にはおちないつもりだが、三十にして立つ、四十にして知る孔子の数えのように心にも年輪はある。ただこの年輪にばかりとらわれるとフけ込んでしまうツラのシワが気がかりなら、せめて心だけでも若々しくないと長生きはできない。人間は長生きしないと損だと思わぬ人は実際損な人である。

（龍人）

全店協賛
平本店改築移転前手持夏物と秋冬物持越品一掃市
（4日間）
8月16日➡8月19日

本店を改築するために仮店舗に移りますので
本店の手持夏物と持越品秋冬物の一掃売出しを
各店協賛のもと実施いたします　何卒賑々しくご来店下さい

全店協賛プリント服地の均一大廉売

純綿広巾プリント…大巾ヤール…七五円を…六〇円七〇円均一
高級シャークスキン、タッサー、ブロード、ブッチャー、パナマ三六㌢巾一ヤール　一五〇円を七八円、九八円均一
〃　〃　一八〇円を一三〇円〃
〃　〃　二〇〇円を一五〇円〃
〃　〃　二五〇円を一八〇円〃
〃　〃　三〇〇円を二〇〇円〃
〃　〃　三五〇円、三八〇円、四〇〇円を二五〇円
三桃一〇〇〇〇キャラコ三六㌢巾一ヤール　八五円を六五円
純綿三巾未晒〃　八五円を六五円
純綿三巾和晒〃　八五円を六五円
四〇白ブロード三六㌢巾〃　八五円を六八円
四〇色ブロード三六㌢巾〃　一三〇円を七八円
ISAペンペル大巾〃　五〇円を四〇円

本店ゆかた一掃奉仕
夏物一掃には未だ少し早すぎますが本店を改築移転のため記念として特別奉仕させて戴きます
一流銘柄東京本染ゆかた
750円　650円　500円均一
捺染ゆかた
300円350円均一
其他夏の実用呉服を一掃致します

本店秋冬物持越呉服処分!!
秋・冬物お召し類の高級呉服の持越品がありますのでこの機会に一掃処分致します
高級持越し呉服　旧価格の三割引処分！

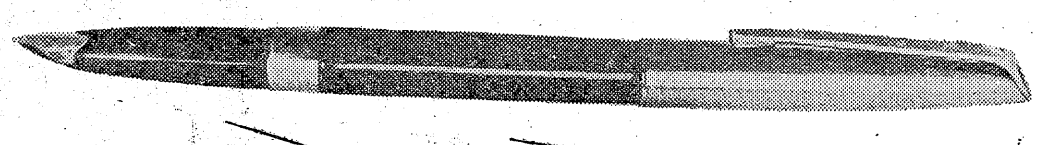
子供・婦人ワンピースその他既製品当日発表
メリヤス肌着超特価当日発表

皆様の利益を護る店
衣料の連鎖店
大黒屋
平本店　平母店　金坂店
小名浜店　湯本店

DPはタナカ
仏具
平市新川町　電一九四八
橋本屋

開花亭のパン

新しいDPは富士
洋服のデパート
鈴木勘氏商店
☆一丁目店☆平和通店☆三丁目店☆
電1638（改装中）電732



スマートなデザイン…
すぐれた性能
好評…
¥・600　¥・1000
¥1500　¥・2000
プラチナオネストペン
万年筆のデパート
岡万年筆店
平市中央通り電399

募集
▽小型四輪車運転手二名▽免許証ある者▽住込通勤可▽給委細面談　常磐市湯本合名会社吉田恭平商店

至急
募集▽運転手一名、経験三年以上▽助手一名▽給与その他委細面談　平市白銀町電一八二七小橋砂利店

急募
運転助手　三名
▽年令不問▽通勤可能者
遠藤砂利店
平市大町　電一一〇五

急募
十六、七才から二十才までの店員住み込み優遇
委細面談　履歴書持参
酒の店　鶴屋
勿来市植田町台町　電話二四九番

男女従業員募集
▽年令十六才以上▽委細面談
シネマレストラン　カイカ
平市新田町　電二五〇

女子経理見習員募集
本年高卒者及本年又は前年中卒者各一名
但し旧平市以南居住者に限る
希望者は八月二十日迄に自筆履歴書持参のこと
佐藤経理事務所
平市公会堂正門前　電一一七一

眼科
▼労災保険指定
安田医院
平市紺屋町電一二三五